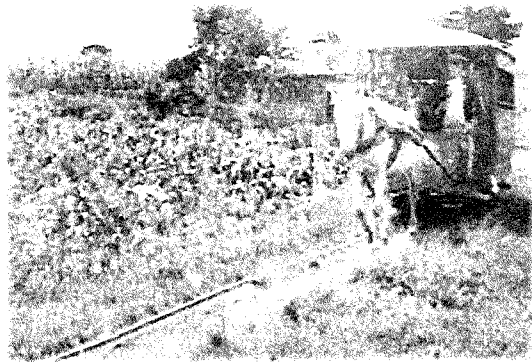
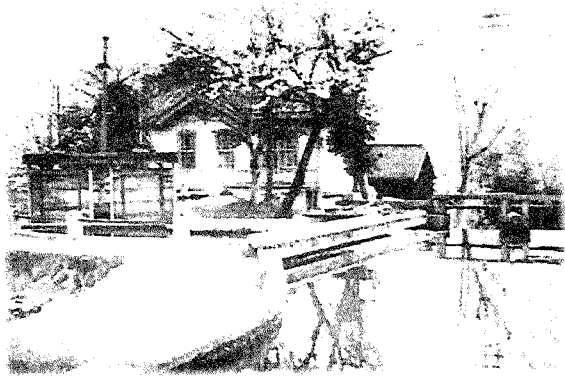


企画展 「思い出の20世紀展」開催中

後期 水と交通

○水の利用―水力発電

明治三十八年、谷村町内三の丸跡(現在の高尾公園)に、谷村発電所(二の丸発電所)が完成し、谷村町及び十日市場に電力の供給を開始しました。これは、県内では甲府市についで二番目のことでした。その後、大正時代に入ると、都留市域には鹿留・川茂など次々に発電所が建設されました。これらの歩みを写真などととも紹介します。



○交通―鉄道馬車から電気鉄道へ

明治三十六年、前年の中央線の大月開通にあわせ、富士馬車鉄道が大月―小沼間で営業を開始しました。「テト馬車」と呼ばれて親しまれましたが、大正十年には、小沼―籠坂間の都留馬車鉄道と合併して富士電気軌道となり、車両も馬車から軽便電気鉄道(小型電気機関車)に変わります。その後、昭和二年には、富士山麓電気鉄道(現在の富士急行)によつ

て買収され、従来の線路は廃止・撤去となり、現在と同じ高速電気鉄道に生まれ変わりました。

この鉄道馬車から電車への移り変わりを、当時の時刻表や乗車券などの貴重な資料によつてたどります。

また、市内各地にあつた懐かしい橋の古写真を展示しています。

○思い出の一品

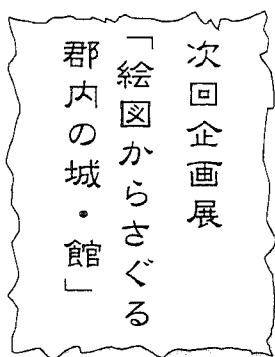
「きんぴら先生青春記」などで有名となった作家鳴山草平(中津森出身)の草稿、境の天神社社殿彫刻や金山神社神輿などを製作した福田俊秀が使用した彫刻道具、増田誠画伯の思い出の一品など、興味深い資料を展示しています。

会期	2月25日(日)まで
休館日	毎週月曜日 第三火曜日
祝日の翌日	入館料
一般	300円(210円)
高校・大学生	200円(140円)
小・中学生	100円(70円)
(内は、20名以上の団体料金)	

○リレートーク 「私の思い出の一品」

「私の20世紀 思い出の一品」にまつわる逸話を、出品された方々に語っていただきます。どなたでもお気軽にご参加ください。

日時 2月24日(土)
午後1時30分
場所 ミュージアム都留 第2展示室

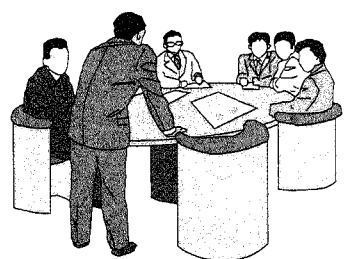


かつて郡内にも、勝山城・岩殿城のような城や館が各地にありましたが、これらの多くは、時の流れとともに忘れ去られてしまいました。城・館などがあつたと伝えられる「兵(つわもの)どもが夢のあと」の地を、江戸時代に記された絵図からさぐります。

会期 3月3日(土) 4月22日(日)

休館日 毎週月曜日、第三火曜日、祝日の翌日

都留市博物館 協議会委員公募



市民に開かれた博物館づくりを目指して、博物館の運営を協議する都留市博物館協議会委員を次により公募します。

内容

年二回程度、博物館の運営について協議します。委員は、博物館法に基づき、学校教育関係者、社会教育関係者、学識経験者から選任し、十名で構成します。

募集人員 2名(市内在住者)
応募方法 四百字詰め原稿用紙に一枚程度、「博物館に期待するもの」と題して作文し、お申し込みください。応募多数の場合は、教育委員会にて選考させていただきます。

締切 2月16日(金)

申込・問合せ
都留市博物館
「ミュージアム都留」
☎(45)8008
☎(45)8608